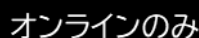
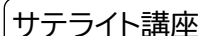


最先端技術紹介(農業研究センター)②




開催日	令和6年9月10日(火)
開催時間	13時30分から16時40分まで
会場	この講座は、オンライン配信のみです。
使用するアプリ	Webex
連絡先	TEL:096-248-6600(農業大学校研修部直通)
優先する受講者 ^(※)	農業者
定員	—
申込締切	令和6年9月9日(月)
発表者	熊本県農業研究センター果樹研究所 職員 天草農業研究所 職員 球磨農業研究所 職員
講座の狙い	県農業研究センターの最新技術を紹介(果樹関係)
講座の概要	<p>県農業研究センターでは、「くまもとの魅力を発信できる新品種の開発・選定」「稼げる農業を目指した革新的な生産技術の開発」「環境こやさしい農業を推進する技術の開発」に取り組んでいる。本講座では農業研究センターの果樹関係の最新の研究成果について学ぶ。</p> <p>〈発表予定の成果〉</p> <p>(1)石垣園の温州ミカンがシールディング・マルチ栽培による高糖度果実が生産できる (2)無加温栽培ヒリュウ台「肥の豊」は10月中旬からの節水管理で高品質果実が生産できる (3)露地栽培におけるヒリュウ台「肥の豊」の樹体生育と生産性向上効果 (4)カンキツ「熊本Ec12」の幼木期における早期樹冠拡大のための枝梢管理法 (5)急傾斜カンキツ園における自動航行ドローン散布の防除効果と省力効果 (6)モモ「さくひめ」のトンネルハウス栽培は5月下～6月上旬の早期出荷と高品質果実生産ができる (7)露地栽培におけるモモ「さくひめ」の適正着果量および果実袋の選定 (8)水田転換園にクリを植栽する場合は、排水対策の実施により苗木の初期生育が良好となる</p> <p>※本講座は令和6年度(2024年度)熊本県農業研究センター果樹関係研究成果発表会をオンライン配信します。</p>
講座の時間配分	<p>開会・挨拶 13時30分～13時45分 成果発表 13時45分～15時45分 総合討議 15時40分～15時50分 ※成果毎の発表時間は別紙</p>
受講上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 受講者はパソコンやスマホにあらかじめWebexアプリのインストールをお願いします。また、講座に使用するミーティングIDは事前にお知らせします。 質疑はできません。ご質問は、くまもと農業アカデミーにメールでにお送りください。 mail : noudaikensyuu@pref.kumamoto.lg.jp
受講の可否	<ul style="list-style-type: none"> 登録されたメールアドレス宛に通知します。

先端技術紹介(農業研究センター)② タイムスケジュール

内容	時間
開会	13時30分
(1)石垣園の温州ミカンはシールディング・マルチ栽培による高糖度果実が生産できる	13時45分～13時57分
(2)無加温栽培ヒリュウ台「肥の豊」は10月中旬からの節水管理で高品質果実が生産できる	13時57分～14時09分
(3)露地栽培におけるヒリュウ台「肥の豊」の樹体生育と生産性向上効果	14時09分～14時21分
(4)カンキツ「熊本EC12」の幼木期における早期樹冠拡大のための枝梢管理法	14時21分～14時33分
(5)急傾斜カンキツ園における自動航行ドローン散布の防除効果と省力効果	14時33分～14時45分
休憩	14時45分～15時
(6)モモ「さくひめ」のトンネルハウス栽培は5月下～6月上旬の早期出荷と高品質果実生産ができる	15時 ～15時12分
(7)露地栽培におけるモモ「さくひめ」の適正着果量および果実袋の選定	15時12分～15時24分
(8)水田転換園にクリを植栽する場合は、排水対策の実施により苗木の初期生育が良好となる	15時24分～15時36分
総合討議	15時50分～16時